

佐賀大学生協 新入生サポートセンター



[新学期]

取り組み概要

日時：12/12,13,20, 1/23,24
2/16~21, 3/7~31
場所：佐賀大学学生会館食堂
参加者数や組合員の反応：アドバイザー
に積極的に質問する参加者が多かった。

背景や概要：新入生やその保護者は初めての大学生活を前に一人暮らしの住居選びや生協・共済の加入、物品の購入などわからないことが多く、不安を抱えている。それを解消するために学生アドバイザーが主体となってサポートセンター(以下サポセン)を開設した。

スペシャリストの協同で新入生をサポート

POINT.1

参加者に寄り添った運営を！



サポートセンターを訪れる新入生や保護者の中には佐賀県外から来る人が少なくないので、物件を選ぶ際にどのエリアで借りればいいのか、どのような物件がおすすめなのか知らないことも多い。そんな参加者に寄り添って学生ならではの目線から物件選びのサポートができていました！また、サポセン内部では部門ごとにチームを組んで研修を重ねているため、どの部門もスペシャリスト揃い！住まいに関してもどの物件にどんなメリットがあるのかまで詳しく解説できていました！

POINT.2

各自の仕事に集中できる仕組み作り

佐賀大学のサポセンでは部門ごとにチームを組んでいるだけでなく、中でもそれぞれの役割を明確化しているため、全員が自分のやるべき仕事に集中できるような仕組み作りがなされていました！実際に参加者に対して提案を行ったり物件を案内する役割と事務作業など運営を回す役割で分けたことによって今まで以上に円滑に進行できただけでなく、提案と同時進行で運営に関する会議を進めることができたので、リアルタイムでの改善を行うこともできました！



POINT.3

学生と職員の協同で作るサポセン



サポセンでは研修から実際の当日運営まで学生主体で行っているため、より参加者に近い目線での提案や仕組み作りができていました！また、学生自身が考え、会議を重ねながら改善していくため、自分たちの成長にも繋がっていました。生協加入などの少し複雑な手続きの紹介に当たっては、職員のノウハウと学生ならではの目線を組み合わせることでお互いに協力し合い、よりよいサポセン作りに繋がっていました！お互いへの強い信頼がより強固な協力関係を作っていました。